

シンポジウム

主催： 基盤研究A「東アジアにおける歴史和解のための総合的研究」
研究代表者(梅森直之)

明治維新と中国

講演

明治維新と戊戌変法

賀 衛方 (北京大学教授)

コメンテーター

天児 慧 (早稲田大学名誉教授)

梅森 直之 (早稲田大学教授)

司会

野口 真広 (中央研究院訪問学人)

日時： 2018年6月28日(木)

14:45~18:00

会場： 早稲田大学26号館
地下多目的ホール

事前
申込
必要

お申し込み先：

wakaigaku.network@gmail.com



講師プロフィール：

賀衛方。1960年生まれ、西南政法学院卒業（1982年）、北京政法学院（後の中国政法大学）修士号取得（1985年）、ハーバード大学訪問学者。北京大学法学院教授。2011年に雑誌Foreign Policyのthe 100 Leading Global Thinkers(世界の頭脳100)に選ばれた。法治や言論の自由に関する提言を続ける「公共知識人」。

明治維新と中国

主旨説明

梅森 直之（早稲田大学教授）

14:45~14:50

講演

明治維新と戊戌変法

賀 衛方（北京大学教授）

14:50~16:20

休憩

16:20~16:30

コメント

天児 慧（早稲田大学名誉教授）

16:30~17:00

梅森 直之（早稲田大学教授）

17:00~17:30

質疑応答

17:30~18:00

司会

野口 真広（中央研究院訪問学人）

18:30~

レセプション